

# 生根神社本殿再築五十年記念事業

## 趣意書

皆様には平素より、生根神社のご神徳昂揚と諸行事の推進につきまして、何かとご支援ご協力賜り篤くお礼申し上げます。

さて生根神社は古くより当地の氏神様として皆様に大切に支えられてきました。明治七年の村社に列格されるに先立ち、黒田藩の大阪蔵屋敷内に祀られていた筑紫天満宮を奉遷しました。ご社殿は大名普請にして文化財的存在でありました。昭和二十年三月十四日戦災により、ご社殿は炎上しましたが、ご神体は住吉の生根神社にいち早く奉遷しご安泰であつたので、浪速高校の神殿を譲り受け奉祀の後、氏子崇敬者の奉賛により昭和四十一年十月鉄筋コンクリート造りのご社殿、儀式殿、社務所を復興いたしました。

昭和四十一年以来、月日は流れ五十年後の現在、社殿屋根は朽ち始めており、この記念の年を機会に生根神社本殿再築五十年記念事業実行委員会を結成し、本殿屋根銅板葺き替えを始めとする事業を実施し、生根大神様のご神徳を今一度、清々しく発揚いたしたく、皆様にもご協賛をお願いいたします。

### 【記念事業内容と募金について】

#### ◎ 事業内容 (竣工予定平成三十年三月)

- ① ご本殿・末社屋根銅板葺き替え
- ② 鋳金具の調整
- ③ ご本殿扉塗装
- ④ ご本殿耐震補強
- ⑤ 社務所内装補修工事
- ⑥ 社務所外壁塗装工事
- ⑦ その他工事

#### ◎ 総事業費 五、四〇〇万円

(内訳) 神社積立金 三、二〇〇万円  
募金総額 二、二〇〇万円

#### ◎ 募金内容

- ① ご本殿・末社屋根銅板葺き替え事業募金 (平成二十九年六月～八月末日まで)  
銅板一枚につき 三千元

※別紙にご記入の上、奉納金と一緒にお申込みください

銅板にご住所・お名前・ご祈願内容をご記入いただきます

※お一人で何枚でもお申込みいただけます。また、ご家族やお知り合いの方にも広くお呼びかけ頂いて、お申し込みください

※銅板の大きさ 約三六、五センチ × 十五センチ

- ② 本殿再築五十年記念事業募金 (平成二十九年十月～平成三十年四月末日まで)

個人 一口 一千元 (何口でもお受けいたします)

法人 一口 一万円 (何口でもお受けいたします)

※ご奉納いただきました皆様のお名前は芳名帳に記載しご神殿に末永くお供えさせていただきます  
また、個人・法人とも一万元以上ご奉納者の芳名は銘板に刻み永く社頭にご掲示いたします

#### ◎ 募金期間

- ① ご本殿・末社屋根銅板葺き替え事業募金 平成二十九年六月～八月末まで
- ② ご本殿再築五十年記念事業募金 平成二十九年十月～平成三十年四月末日まで

平成二十九年六月吉日

### 生根神社本殿再築五十年記念事業実行委員会

委員長 塩田 亨  
全 責任役員一同  
全 氏子会役員一同